

観光局だより

回覧

〔発行〕一般社団法人 木曾おんたけ観光局

〒397-0001 長野県木曾郡木曾町福島2012-5
TEL:(0264)25-6000 FAX(0264)25-6001

Mail : info@visitkiso.com
URL : <https://www.kankou-kiso.com/>



すんき蕎麦の季節

新春を迎え、厳しい寒さの中にも清々しさを感じる1月初旬となりました。
街には新年の装いが広がり、静けさの中に新たな一年の始まりを感じる頃でございます。
本年も各事業が本格的に動き出す時期となりますが、
日頃より当観光局の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本号では、直近の事業報告やイベントの状況、そして今後の取り組みについてご紹介いたします。
お忙しい折とは存じますが、ぜひご一読いただければ幸いです。



令和7年度 6月25日 定時社員総会

観光局の近況について

物価高や連休の影響でGWの国内旅行は減少した一方、インバウンドは過去最高を更新し好調に推移しています。弊社の海外予約も前年並みで、引き続きインバウンド対応を進めてまいります。また、さとテラス三岳の指定管理終了に伴い、今年度は4施設を担当します。厳しい経済状況ではありますが、国内外の旅行需要を踏まえた事業運営に努めてまいりますので、引き続きご支援のほどお願い申し上げます。

議案第1号 令和6年度事業報告及び決算の承認について

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業概要および決算報告書につきまして、ご報告申し上げます。事業概要の内容につきましては、事業内容・予算額・執行額・事業実績になります。

議案第2号 理事・監事の選任について

(理事)	池田 敏生	森本 一美	寺本 勝司	渡澤 秀雄	胡桃澤 公司	吉田 広史	下條 忠計
	岩堀 翔太	南 俊三	和木 桂一	倉橋 孝四郎	石渡 智康	三邨 佳之	古畑 浩二

(監事)	重野 幸永	下平 匠
------	-------	------



報告第1号 令和7年度事業計画及び予算について

[令和7年度観光局運営における基本方針][地域に観光局の貢献]を申し上げるとともに収支予算書(令和7年4月1日～令和8年3月31日)についてご報告させて頂きました。

[令和7年度観光局運営における基本方針]

訪日客の増加で木曽地域のインバウンドが拡大する一方、馬籠峠ではオーバーツーリズムが課題となっています。令和7年度は、交付金事業終了を受けて日本遺産を軸にプロモーションを強化し、行政や地域と連携して観光地域づくりを進めます。また、DMO要件の厳格化に備えたデータ分析の強化や、指定管理施設・体験型コンテンツを活かした持続可能な観光の実現を目指します。

[観光局の取組み状況]

観光局は、行政・商工会・地域事業者と協働し、情報発信やマーケティングを通じて誘客力と観光消費額の向上を図ります。観光DXの推進や意見交換の場づくりにも取り組み、地域全体で“滞在したくなる観光地”を目指します。また、来訪者ニーズを把握し、地域資源を活かした新たな観光価値の創出にも挑戦します。併せて、海外インバウンド手配の継続や長野県と連携した「緑の学習旅行」を実施します。さらに、町内6か所の駐車場や広小路プラザ、松原スポーツ公園、御嶽山ビジターセンター等の指定管理を通じて、イベント開催や利便性向上に努めます。

以上、すべて可決されました。

令和7年度 理事会(第3回まで開催)

第1回 5/28	議案 令和6年度木曽おんたけ観光局 事業報告・決算報告について 令和6年度の事業報告書・決算報告書・監査報告書を理事の方々にご確認頂きました。 議案 令和7年度木曽おんたけ観光局 定時社員総会について 令和7年度 定時社員総会の日程について議決されました。 議案 役員の改選について 令和7年度 定時社員総会にむけて[任期満了による役員の改選(案)]を提示させて頂きました。改選の結果は令和7年度定時社員総会の通り。
第2回 6/25 定時総会後	議案 新役員あいさつ・登記申請について
第3回 9/28	議案 会費納入規則の変更について 会費納入規則について新たに施設・事務所あたりの会費が導入され、賛助会員の年額が変更されました。 議案 役員の報酬及び費用等に関する規定の変更について 社内理事報酬について変更がありました。

以上、すべて可決されました。

新規会員・既存会員の新規オープン店舗ご紹介

団体・企業名	業種		所在地
和庵 肥田亭(有限会社 テツカ精機)	飲食	古民家で味わう創作和食	木曽町福島5248
M.K.Place	宿泊	御嶽湖を一望できる宿泊施設	王滝村3399-1
オルタナティブスクール キソツク子どもの学校	教育	自分らしくを育むフリースクール	開田高原末原2180
わいわいや 木曽	宿泊	旅人×歴史をつなぐ拠点	木曽町福島5392-11
百草スイーツ振興会	飲食	木曽の自然を感じる新感覚スイーツを提供	王滝村此の島100-1

令和7年度 ウィンタースポーツ施設 オープン!

木曽福島スキー場 (TEL:0264-27-6021)

営業期間: 12/20~3/29 予定 リフト営業時間: 第1・4リフト 8:30 - 16:30 / 第2リフト 8:40 - 16:20 / 第3リフト 9:00 - 16:00
スキーセンター営業時間: [平日]7:00-17:00 / [土・日・年末年始・祝日]6:30-17:30 料金:1日券・大人 5,200円 滑走:スキーのみ

開田高原マイアスキー場 (TEL:0264-44-1111)

営業期間: 12/20~4/5 予定 リフト営業時間: 第一高速クワッドリフト 8:30 - 16:30 / 第二高速ペアリフト 9:00 - 16:00
スキーセンター営業時間: 8:30-16:30 料金:1日券・大人 5,200円 滑走:スキー・スノーボード 他.

御嶽スキー場 (TEL:0264-48-2240)

営業期間: 12/13~4/5 予定 リフト営業時間: カラマツペアリフト 8:30 - 16:00 / 第5クワッドリフト 8:30 - 16:00 / 第7クワッドリフト 9:00 - 15:45
スキーセンター営業時間: 8:00-17:00 料金:1日券・大人 5,000円 滑走:スキー・スノーボード 他.



令和7年度4-10月の観光局関連イベント

令和7年度4-10月 観光局主催イベント

木曽駒ヶ岳開山祭(6/14)

神事を行い、駒ヶ岳登山の安全祈願を行いました。今シーズンも多くの皆さまに足を運んでいただきました。

御嶽山開山式(7/1)

神事を通して御嶽登山の安全祈願を行いました。今シーズンも全国から多くの登山客に訪れて頂きました。

鈴木ともこさんと味わい尽くす! ENJOY木曽ツアー(第3・4弾)

漫画家 鈴木ともこさんと行く木曽をスポットした観光ツアー。参加者募集枠がすぐに埋まるほど大人気のツアーです。



木曽おんたけグランフォンド 2025(7/26・27)

王滝村・木曽町で日本百名山の御嶽山・乗鞍岳を望むサイクリングイベントを開催。エイド食では手打ちそばや甘酒が振舞われました。

令和7年度4-10月 観光局参加イベント

第11回 夏山フェスタ 2025(5/17・18)

名古屋市で行われた山岳関連イベント。御嶽山をメインに木曽のPRをしました。来場者数は2日間で5823人となりました。

JR東海 駅メモ コラボキャンペーン 東海ななと巡る! 橙色の在来線旅(5/22~11/3)

ゲームアプリ 駅メモ とコラボしたスタンプラリーキャンペーン。多治見駅から木曽福島駅の区間でユーザーにスタンプを集めて頂き、観光局でノベルティ配布を行いました。配布数: 累計2800件(1人につき、1個の配布)

第3回 春日井市親子森林整備作業体験ツアー(8/29)

木祖村・木曽町で行われた愛知県春日井市の小学生と保護者をターゲットにしたツアー。森林作業体験計36名18組の親子に参加いただきました。木工振興拠点「コウサクバ」見学や木工壁掛け作り体験を実施しました。

木曽みやび祭(10/12)

松本市で開催された木曽PRイベント。観光局ではパンフレット配布やアンケートを実施しました。

第56回大府市産業文化まつり(10/25・26)

愛知県大府市で開催されたイベント。物産販売を通して木曽を知って頂く機会となりました。2日間で95000人が集まりました。

寅さんサミット 2025(11/1・2)

東京都葛飾区で開催された文化交流イベント。2日間で85000人が来場しました。木曽についてアンケートを実施したところ、99件のご回答をあり、イベントを通して木曽についてポジティブな印象を持っていた方が多数だったことが分かりました。

名古屋城秋祭り 尾張藩フェア(11/15・16)

名古屋城の敷地内で開催された木曽路PRイベント。2日間で32205人が来場しました。※前年度から1万人ほど増加。木曽町ブースでは物産販売やアンケートの実施。王滝村ブースでは体験型ミニゲームに多くの方がご参加いただきました。

神事・その他

おんたけロープウェイ安全祈願祭(4/25)・伊勢神宮御杣始祭(6/3)・水無神社例大祭(7/22・23)
木曽踊り(8/2・9・13)・木曽谷マーケット(8/9)・御嶽山大御神火祭(8/8)・ABMORI(9/21) 他.

目的

コロナ禍を経た旅行ニーズの変化に対応し、より魅力的な観光地域づくりを進めるため、当観光局では本年度から木曽地域を訪れた国内旅行者を対象にアンケート調査を実施しています。

詳細な集計
結果の共有

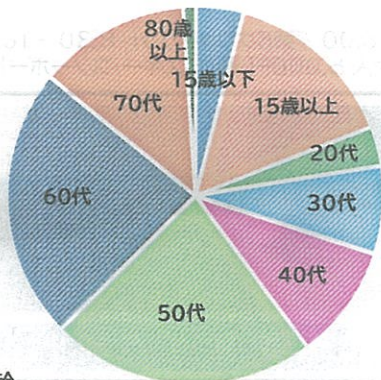
■観光局会員のうちメールアドレスを会員情報としてお預かりしている方 ※メール以外での受け取りを希望された場合でも対応可能 ■共有内容 集計結果グラフ 及び ご意見集約

木曽おんたけ観光局では木曽地域を訪れた旅行者を対象にしたアンケートを実施しています。その結果の一部をご報告いたします。(回答数:645件 期間:4-10月)

属性

男性:56%
女性:44%

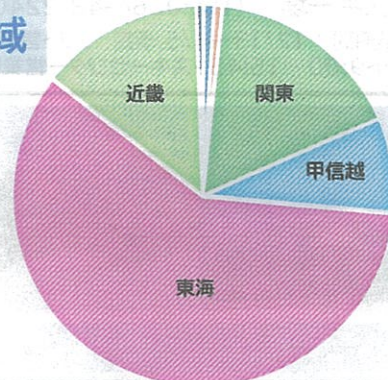
645件中の男女比



アンケート対象者のご年齢

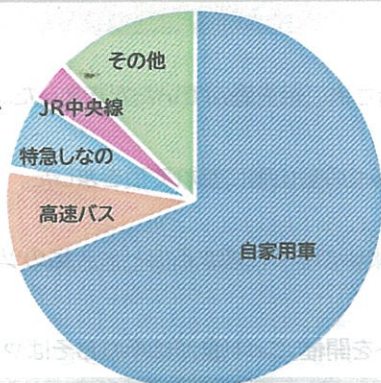
お住まいの地域

■北陸 ■東北
■関東 ■甲信越
■東海 ■近畿
■海外



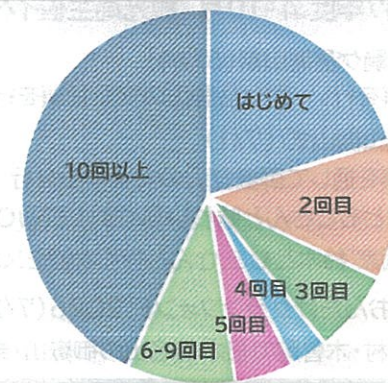
交通手段

ご自宅から木曽地域までの
交通手段



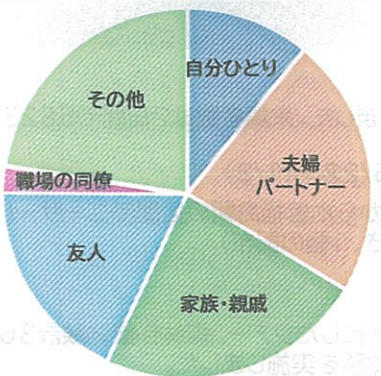
訪問回数

木曽地域への訪問回数



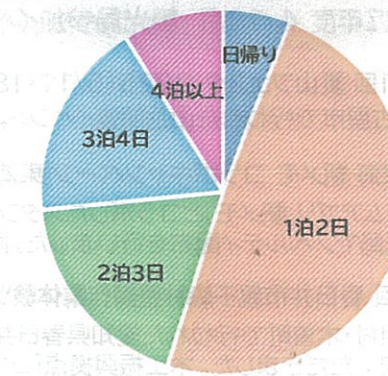
同行者

その他
(サークル・同好会 等)



宿泊

訪問時の宿泊日数



国内旅行者 意見まとめ(木曽地域のいいところ・要望)

■ 木曽地域の高評価 (強み)

- ・自然環境の美しさ・涼しさ
- ・水や食の美味しさ、地元食材の魅力
- ・人の温かさ・地域の雰囲気
- ・静けさ・癒し・非日常性
- ・リピーター志向が強く、四季を通じて来訪意欲が高い

■ 課題・改善要望

- ・交通アクセスの不便さ (特に車なしでの観光動線)
- ・最新の観光・飲食情報の不足 (営業時間・休業日など)
- ・受け入れ体制の多様化の必要性 (個人旅行者対応)
- ・安全面 (熊対策、トイレ整備)
- ・夏季の快適性確保 (暑さ対策スポットの提示)

木曽地域は、自然環境の美しさや夏でも涼しい気候、湧き水や食材の豊かさ、そして地域の人々の温かい雰囲気といった、本来の地域資源が高く評価されており、静けさや癒し、非日常感のある滞在体験を重視されていることがうかがえます。また、季節ごとに変化する自然の表情も魅力として受け止められ、とくに夏の涼しさは訪問動機の一つとなっているほか、一度訪れた方が再び訪れたいと感じるリピーターの多さにもつながっています。

一方で、公共交通や徒歩・バスなど車以外での移動手段が十分に整っていなかったり、飲食店や観光施設の最新情報(営業時間や休業日など)が十分に行き渡っていないなど、一部でご不便をおかけしている状況も見受けられます。さらに、熊対策やトイレ整備など安全面への配慮や、多様な来訪者に対応する受け入れ体制、夏季に快適に過ごしていただくための環境づくりについてご意見が見受けられました。

多くの国内旅行者の方から客観的な視点で貴重なご意見をいただくことができました。